

「関門航路周辺海域における土砂処分場計画」策定に係る 連絡会（第5回） 議事概要

1. 開催日時：平成23年2月21日（月）11：00～12：00
2. 開催場所：国土交通省 九州地方整備局 北九州港湾・空港整備事務所
3. 出席者

（1）地方公共団体

西山 隆詞	福岡県 県土整備部 港湾課
横田 幹生	福岡県 環境部 自然環境課
宮本 博和	福岡県 農林水産部 水産局 漁業管理課
溝口 浩	北九州市 環境局 環境監視部 環境保全課
大庭 俊一	北九州市 産業経済局 農林水産部 水産課
伊藤 仁	北九州市 港湾空港局 整備部 計画課
有松 正一	行橋市 市民部 環境課
光沖 和朗	行橋市 経済部
本田 一行	苅田町 産業建設部 交通商工課

（2）関係者

新天寺 勉	九州地方整備局 港湾空港部 港湾計画課
山川 浩	九州地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課
森木 亮	九州地方整備局 関門航路事務所
大池 義忠	九州地方整備局 苅田港湾事務所
宮地 豊	九州地方整備局 北九州港湾・空港整備事務所

4. 議事メモ（○自治体、◎オブザーバー、●事務局）

（1）資料－1 土砂処分場計画策定の進め方およびスケジュール

特になし

（2）資料－2 意見公募（パブリックコメント）等の概要及び結果

特になし

（3）資料－3 技術専門委員会（第4回）の報告

◎オ ブ 航行船舶の安全性については検討されているのか。

●事務局 ステップ1において、航跡図を参考に航行船舶の安全性について検討を行っている。なお、事業実施段階においても、引き続き検討を行う予定である。

○自治体 環境影響緩和と環境創造の考え方について、工事実施中の調査についても追記した方がよいのではないか。

●事務局 ここでは実施における環境影響緩和と環境創造の取り組みについて説明しているが、必要な調査は今後の詳細スケジュールで整理する。

（4）資料－4 「関門航路周辺海域における土砂処分場計画」策定結果の公表方法

特になし

（5）その他

○自治体 構想段階における計画策定後のスケジュールはどのようになっているのか。

●事務局 平成23年度～平成25年度で環境影響評価に係る手続き（方法書・準備書・評価書）を行う予定である。

○自治体 環境アセスメントの手続きにおいても、連絡会は開催されるのか。

●事務局 構想段階の計画策定に係る連絡会については、今回で終了である。事業実施段階における自治体との連絡調整方法については未定である。

以上